

Handa Byouin Dayori

半田病院だより



〈緩和ケアチーム〉

半田市立半田病院 広報部会



緩和ケアチーム

緩和ケア認定看護師 西岡綾

緩和ケアは重い病を抱える患者さんやご家族の苦痛を和らげ、より豊かな人生を送ることができるように支えていくケアです。 患者さんとご家族は、診断されたときから疾患や手術・化学療法等の治療の副作用に伴う身体のつらさ、気持ちのつらさ、経済的な問題など様々な苦痛や困りごとを抱えています。2020年に国立がん研究センターで実施された「患者体験調査」のなかで3~4割の患者さんが身体的苦痛や精神心理的苦痛を抱えている報告があります。緩和ケアチームは、このような苦痛を抱えている患者さんやご家族が良好な療養ができるように多職種で支援しています。緩和ケアの誤解が患者さんやご家族だけでなく医療者にもある為、緩和ケアに関する普及活動も行っています。

世界ホスピス緩和ケアデイ(World Hospice & Pallative Care Day)、毎年10月の第2土曜日とし世界各国で緩和ケアの普及を行っています。今年は10月8日に「Healing Hearts and Communities」をテーマとして様々なイベントが開催されます。日本では世界ホスピス緩和ケアデイを最終日とした1週間を「ホスピス緩和ケア週間」として全国各地でイベントが開催されています。

[活動内容]

活動 **1**

入院患者さんや外来抗がん剤治療中の患者さんに「生活のしやすさに関する質問票」の記入をお願いし苦痛を抱えている患者さんに対応出来るようにしています。

活動

入院中は患者さんの苦痛症状への対応を週2~3回、多職種で話し合うため病棟へ巡回しています。

活動 **3**

が来は緩和ケア外来、緩和ケア看護外来で患者 さんやご家族の苦痛に対して対応しています。 活動

地域住民の皆様に対して 緩和ケアの普及啓発活動 を行っています。



活動

緩和ケアの知識を高 める為に院内職員や 地域の医療者対象 に研修を行っていま す。



【イベント情報】

出張がん相談

日時: 2022年10月3日(月)から7日(金) 場所: 半田市役所 市民ロビー 内容: 疾患や治療だけでなく、栄養やリハビリ生活に関する疑問や不安・心配事に ついて一緒に考えます。

緩和ケアについて

緩和ケアチーム 呼吸器内科 医師 小川雅弘

緩和ケアというと、がん終末期において手術や抗がん剤 治療などの「積極的治療」ができなくなったときにモルヒネ などを使って痛みなどに対処する「最後の医療」といった後 ろ向きなイメージを持っている人もいると思いますが全く違 います。

WHO(世界保健機関)では2002年に緩和ケアを以下のように定義しています。

「緩和ケアとは、生命を脅かす病に関連する問題に直面 している患者とその家族のQOL(生活の質)を、痛みやそ



の他の身体的・心理社会的・スピリチュアルな問題を早期に見出し的確に評価を行い対応することで、苦痛を予防し和らげることを通して向上させるアプローチである。」

たとえ病が治らなくても、最終的には死に至るとしても、残りの人生をその人らしく、やるべきことを行っていくことが重要です。それをサポートするのが緩和ケアであり、これはかなり前向きなアプローチであると思います。

そのためには苦痛はできるだけ少ないほうが良いのは当たり前です。もちろん完全に苦痛をなくすことはできませんが、例えばがんの人は非常に強い痛みを持つことがあります。それはモルヒネなどの薬を使えば、まずまず痛みを抑えることができます。息苦しいときは酸素を吸えばよいのです。酸素の機械は自宅

にも設置できます。精神的な問題・社会的な問題も重要です。こういったことをサポートするのが緩和ケアチームです。

しかし苦痛症状を少なくすることは私たちにはできても、患者さんが何をしたいのか、何をすべきなのかは私たちにはわかりません。それができるのは本人だけです。緩和ケアとはその人の人生をどう生きるかといったことなのです。今までの人生がかけがえのないものであるように、これからの人生もかけがえのない、意義の高いものなのです。

脳血管疾患

(脳卒中) について



脳神経外科 医師 島戸真司

脳の血管が原因で起こる「脳血管疾患」は、「脳卒中」とも言われ、「卒中=突然起こる」という言葉が示すように、病気をしたことがない人にも突然襲うことがある脳の病気です。高齢になるほど発症する人が増え、多くの人が罹患し、命を落とすことも少なくなく、治療により命が助かっても重い後遺症が残ることもあり、介護が必要になる原因の病気としては最も多いです。

脳卒中には、脳の血管あるいは動脈瘤というコブが破れて起こる「脳出血」や「くも膜下出血」と、脳の血管が詰まって起こる「脳梗塞」があります。病気が起こった脳の場所によって、手足や顔のしびれや動かしづらさ、言葉がうまく話せない、うまく歩けない、等の神経の症状や強い頭痛が突然に起こります。重度の場合は意識がなくなることもあります。

脳卒中は前兆症状(前触れ)がなく突然発症することが多いため注意することが難しいですが、脳卒中を発病した場合に大事なことは一刻も早く治療を始めることです。したがって、上記の症状が出た場合は様子を見ることはせずにすぐに病院を受診するか、動けない場合は救急車を呼んでください。また、症状がごく軽い場合や、しばらくして症状がよくなる場合でも危険なサインのことがあるので、決して油断をせずすぐに病院を受診することをお勧めします。

脳卒中はだれにでも起こり得ますが、高血圧、糖尿病、脂質異常、肥満、喫煙歴、不整脈、脳動脈瘤がある人は 脳卒中になる可能性が高くなり、それらは危険因子と言われます。したがって脳の症状が全くなくても、危険 因子がある場合はそれらの治療を受け、生活習慣を改めることが予防のために重要です。脱水も脳梗塞の誘 因になることがあるので、特に暑い季節は水分をこまめにとるよう心掛けてください。また、くも膜下出血の 原因となる脳動脈瘤はMRI等の検査で確認できます。脳の症状が全くなくても脳の病気や脳動脈瘤が気にな る方は、脳ドックで調べることが可能ですので、ご希望の方はお尋ねください。

- 脳卒中は突然襲います。症状があったらすぐに病院へ! -









脳梗塞の発症に早く気がつくための「FAST」という確認方法があります。

顔「Face」、腕「Arm」、言葉「Speech」の症状があったら、症状が出た時刻「Time」を確認し、すぐに救急車を呼んでください。

出典:公益社団法人 日本脳卒中協会 「心房細動による脳梗塞を予防する」

半田病院を紹介状なしで受診する場合の 費用が増加します

200床以上の地域医療支援病院等は診療費とは別に自費での定額負担(選定療養費)の徴収が義務づけられています。令和4年診療報酬改定により徴収する金額が増加しました。このため令和4年10月1日から次のとおり改正します。

現在

初診 医科:5,500円 歯科:3,300円 医科:2,750円 歯科:1,650円



:1,650円 【消費税込】

令和4年10月1日以降

初診	医科:7,700円 歯科:5,500円
再診	医科:3,300円 歯科:2,090円

【消費税込】

対象となる方

- ◆初 診 紹介状なしで当院に初診で受診する方
- ◆再 診 症状が安定したなどの理由により、当院から他医療機関へ紹介を行う旨の申し出を行った後も 引き続き当院を受診する方
- ◆その他 他の診療科を受診されていても、院内紹介がない患者さんは受診する診療科ごとに徴収の対象となります。他の診療科を受診希望される場合は現在の受診科にご相談ください。
- ※受診後そのまま入院された場合など、緊急やむを得ない事情で受診された場合は対象となりません。
- ※半田病院は高度・専門医療を提供する役割を担っており、「かかりつけ医」等からの紹介状を持参していただく ことを原則としています。普段は「かかりつけ医」を受診し、必要に応じて当院をご利用ください。

脳ドック検査・骨ドック検査の再開のお知らせ

新型コロナウイルス蔓延防止のため、ドックを休止しておりましたが、8月より再開しました。 ぜひこの機会に、生活習慣の見直しと併せて健康チェックを行ってみてはいかがでしょうか。

種 類	脳ドック	骨ドック
検査実施日	毎月第1土曜日午前(完全予約制)	毎週火・水曜日15時(完全予約制)
場所	半田市立半田病院	半田市立半田病院
検査内容(料金)	◆基本検査(税込37,400円) MRI、MRAにより、脳梗塞等の原因となる血管の狭窄・閉塞を発見します。また、50歳以上の方には認知症のチェックも行います。 ◆オプション検査(基本検査+税込19,800円) 基本検査と同時に心電図、超音波、脈波等を行い、心臓に起因する脳梗塞を発見します。 ※妊娠中の方や体内に金属が埋め込まれている方は、検査を実施することができない場合がありますので、お問い合わせください。	◆基本検査(税込13,980円) 骨量、血液検査、全脊椎撮影を行い、骨粗鬆症を早期に発見することができます。骨代謝の異常や「いつの間にか骨折」等の有無を調べます。 ◆オプション検査(基本検査+税込5,110円) 血液検査(骨代謝マーカー)を行い、骨吸収と骨形成の状態を把握でき、将来の骨量減少や骨折リスク等の判定に有用です。 ※妊娠中の方や骨ドック予定日の1週間以内にバリウム検査等を受けられた方は検査を実施することができない場合がありますので、お問い合わせください。
検査結果の説明	検査実施日の翌週又は翌々週の火曜日又は金曜日の午後に、脳神経外科専門医(オプション検査分は循環器内科専門医)が、検査結果を説明します。	検査実施の翌週の水曜日15時より、整形外科専門医からの検査結果説明及び骨粗鬆症マネージャーによる生活指導を行います。
申込み・問合せ	半田市立半田病院 脳神経外科外来 TEL 22-9881	半田市立半田病院 整形外科外来 TEL 22-9881
	受付時間/平日14:00~16:30	受付時間/平日14:00~16:30

統合準備室のご紹介 -

現在の半田病院は施設の老朽化等に伴い、令和7年に移転・開院を予定しています。新半田病院建設 予定地は、常滑市民病院と近接しており、効率的で質の高い医療提供体制を確保するため、令和7年4月 1日に半田市と常滑市で地方独立行政法人(非公務員型)を設立し、半田病院と常滑市民病院を経営統合 することとなりました。

令和4年4月から2つの病院の職員で組織される統合準備室を設立し、地方独立行政法人化及び経営 統合に関する業務を行っています。

統合準備室では、新しい2つの病院の診療機能や働く職員の処遇をどうするかなどを検討・決定し、知 多半島医療圏を支える医療機構の礎を築いていきます。





+病院だより+ 新病院コラム10



新病院JV

7月に新病院建設地の造成工事に着手しました。

上の写真は工事に着手する前の昨年11月、下の写真は同じ場所から撮影した今年9月上旬の建設現場の様子です。

建設現場が広い(約40,000㎡)ので写真ではわかりづらいかもしれませんが、もともと6~7段に分かれた田んぼや畑だった場所を、建設機械を使って新病院の配置計画に合わせた3段の土地につくり変えているところです。

これから令和7年春の新病院開院に向けて、建設工事が本格化していきます。

新病院の建設工事は、日本を代表する建設会社の1つである(株)大林組と半田市内に本社がある八洲建設(株)、(株)七番組、出亜電気工業(株)及び三和(株)の5社で構成する「新半田病院特定建設工事共同企業体(新半田病院JV)」が行います。

工事の進捗状況は、半田病院のホームページ(https://www.handa-hosp.jp/)や新半田病院JVのホームページ(右上のQRコード)でもご覧いただけます。

令和7年春までの約2年半の間、工事現場の中では多くの建設機械が動き、建設地周辺を始め市内の各所を土砂や建設資材を積んだ工事用車両が多く行き来することになります。また、工事完了後も、引越しや新病院で使用する医療機器等を積んだトラックが多く通行します。

近隣にお住まいの方や周辺道路を利用されている方を始め多くの方に、通行車両の増加や振動、騒音、交通規制等、大変ご迷惑をおかけいたしますが、細心の注意を払って事業を進めてまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。





半田市立半田病院 広報部会 (事務局管理課)

〒475-8599 愛知県半田市東洋町2丁目29番地 TEL 0569-22-9881 FAX 0569-24-3253 Eメール byouin@city.handa.lg.jp URL https://www.handa-hosp.jp





ホームページ